

福知山公立大学 地域協働型実践教育 学生プロジェクト 2019 の募集について

1. 趣旨

本学の基本理念である「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」のもと、グローカリストを育成することを目指しています。

そこで“地域協働型実践教育学生プロジェクト2019”（以降“学生プロジェクト2019”と表記）では、地域を対象とする自主的活動の中から、地域特性を活かし、成果が期待できる取組みをプロジェクトとして選定し、支援および助成します。

募集する学生プロジェクト2019は地域との協働を核に、以下に示すような取組みによって成果が見込まれるものとします。

- ① 本学での学びを発展的に展開するような取組み
- ② 地域における活動、地域住民・行政機関等との協働で展開できる取組み
- ③ 本学教員のアドバイスのもとに展開する取組み

まちづくりや地域おこし等への主体的な取組みが多数応募されることを期待しております。

2. 学生プロジェクト2019の概要

以下の項目を確認し、条件を満たす学生プロジェクト2019は申請期間内に申請を行ってください。

申請期間：年間2回

- ① 1回目： 4月 4日（木）～ 4月19日（金）17：00
- ② 2回目： 9月24日（火）～10月11日（金）17：00（予定）

活動期間：約1年間（2019年4月～2020年3月）

申請条件：以下の通り

- ① 地域と協働および連携を図ることができる学生プロジェクト2019および調査研究等であること
- ② 本学学生2名以上で構成されるチームであること
- ③ 学生が依頼し趣旨を理解してサポートする本学教員がチームに含まれること
- ④ 地域パートナーまたは連絡先が明確であること。
- ⑤ 適正な経理処理・事業報告ができること

活動概要例、調査研究例

例① 地元商店、団体、地方自治体、学生が連携して「地域〇〇促進モデル」の構築を研究
近年、地域人口が減り、〇〇アーケードの来訪者も少なくなっています。昔のようににぎわいを取り戻そうという試みを、数年前から学生有志が中心となって実践しています。昨年夏から冬にかけては、〇〇アーケード一帯にて町づくり「〇〇計画」を実施し、多くの来訪者でにぎわいました。この成果をもとに新たな地元商店の活性化を図ることが可能な「地域〇〇促進モデル」の構築を目指し、今後、地域〇〇団体、地元商店・製造業者、地方自治体などと連携して、研究および検討することを目的とします。

例② 高大連携〇〇サイクリングツアープロジェクト

〇〇には歴史的・文化的な地域・観光資源が多数「点」在していますが、これらを結ぶルートは明確でなく、地域の観光ネットワークを構築することが課題となっています。

本プロジェクトでは、〇〇の魅力を再度発見することを目的に、点在する資源を、高校生や大学生、地域住民、地方自治体等との連携によって発掘し、環境にもやさしい自転車で結んだ「〇〇自転車マップ」を制作することを目的とします。

例③ 障害者や家族とのふれあい活動の実施

〇〇の知的障害を持つ子どもたちと、一緒に遊んで思い出を作るという活動を行っています。また、〇〇の福祉人材センターでイベントなどを行うこともあります。現在、参加している子どもたちは小学生から高校生です。障害を持つ子どもたちに外出の機会を増やすこの活動は、子どもたちが社会と接し、様々な経験を積むサポートをするとともに、親の負担軽減にもなっています。

助成金額：

上限10万円までとする。（【全体】半期：45万円（予定）、採択件数：5件程度、助成期間：2019年4月～2020年3月）

実践教育専門委員会が必要と認めた場合のみ、採択前に執行された予算についても助成対象になる場合があります。

申請方法：

申請期間内に、次の4点を（プリントアウトしたもの1部とデータ）を学務・学生支援グループ教務担当までご提出ください。

- (1)【様式1】学生プロジェクト2019申請
- (2)【様式2】事業計画書
- (3)【様式3】収支予算書
- (4)【様式4】名簿

申請書提出先：

福知山公立大学 1号館事務局 学務・学生支援グループ 教務担当

電話：0773-24-7100 e-mail：educational@fukuchiyama.ac.jp

※申請書の様式は、1号館事務局まで取りに来てください。

3. プロジェクトの選定について

申請いただいた学生プロジェクト2019の審査は、本学教員からなる教務委員会及び実践教育専門委員会にて行います。学生プロジェクト2019は、申請書類と採択選考会での公開プレゼンテーションから総合的に選定します。採択の可否については、採択選考会から約2週間後を目途に、申請プロジェクト代表者・担当教員に通知します。

【採択選考会日程】

日時 1回目：4月下旬予定 2回目：10月中旬予定

会場 4号館 3階セミナー教室

審査 福知山公立大学 教務委員会及び実践教育専門委員会

【審査基準】

(1) 審査点について

100点満点中（申請書60点 + 公開プレゼンテーション40点）から審査します。

(2) 審査基準

学生プロジェクト2019の選定にあたっては、以下の視点から成果が期待できる取組みを選定します。

- ① 積極的に地域との連携を図り、かつ、大学教育・研究に資する活動であること
- ② プロジェクトメンバー全員が責任をもって、主体的に取り組むこと
- ③ テーマおよび活動内容が明確で取組み内容が具体的であること
- ④ 活動をしていくうえで、計画、活動スケジュール、組織作りが具体的であること
- ⑤ 予算が適正であり、予算執行ができること

4. 学生プロジェクト2019が採択された場合

採択された場合は、以下の6点を行ってください。

- (1) プロジェクトの目標を実現するための活動
- (2) 地域をテーマとしたイベント・企画への参加
- (3) 報告（報告会における発表、報告書作成）
- (4) 学校案内や広報物やマスコミ取材等があった場合の取材対応
- (5) 上記の活動に関する広報・交流活動
- (6) 予算執行の報告

5. 問い合わせ先

6. 予算の執行について

学生プロジェクト2019における補助金に関する予算手続きは大学の規定に準じ、大学を通して執行されることになります。

購入した物品は基本的に1万円以上のものは大学の所有物となります（学生プロジェクト2019終了後に返却）。また謝金や旅費の支給は大学の規定にゆだねられます。申請書類作成中に、計画しているプロジェクトの予算執行が可能かどうか疑問に感じたときは、学務・学生支援グループに相談して下さい。

本プロジェクトの補助金で執行可能な事業実施経費とその経費区分は下記を参考にしてください。

また適正な予算執行ができていない場合はペナルティを課すことがあります。

経費区分	内訳（主な用途）
消 耗 品	<ul style="list-style-type: none"> ・文具、事務用品代 ・イベント時スタッフ、講師の弁当、お茶代 ・イベント時における材料費
謝金・支払い報酬	<ul style="list-style-type: none"> ・講師の謝金・交通費 ※規程に基づき、講師の銀行口座に振り込みます。 ・マイクロバス等の借り上げ ・チラシ、ポスター等の作成経費（デザイン）
諸 費	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ、冊子等の印刷代 ・資料コピー代 ・写真現像・プリント代 ・資料として利用する書籍代 ・記事が掲載されている新聞代 ・郵送、切手、宅配便代 ・会議等のための施設利用費 ・物品のレンタル代 ・イベント開催時の保険加入等 ・ボランティア保険料

<対象にならない経費の例>

- ・人件費（アルバイト代）
- ・飲食費（講師用、会議用等の弁当、お茶、水類は除く）